

令和7年12月8日

統合幕僚長 内倉 浩昭 様

和歌山県知事 宮崎 泉

熊野白浜リゾート空港（正式名称：南紀白浜空港）において実施される自衛隊機による訓練実施時の騒音対策について（要請）

10月21日及び23日に実施された令和7年度自衛隊統合演習において、本空港では自衛隊のF15戦闘機による離着陸訓練（タッチアンドゴー）が実施されたが、県により騒音測定を行ったところ、空港敷地内（旧白浜空港エプロン）で最大106デシベル、市街地（白浜町役場）で最大99デシベルの騒音を測定した。

このことから、下記のとおり要請します。

#### 記

- 1 本空港は市街地に近接していることから、このような騒音が生じる訓練については、住民の日常生活に著しく影響が生じることがないように、頻繁に実施しないこと
- 2 訓練を実施する場合は、地元の意向を尊重するとともに、騒音及び安全の両面の観点から、住家等の上空を極力避けて飛行するなど、住民の安全・安心の確保及び騒音対策に万全を期すこと  
今後、地元自治体等から騒音に対する申し出があった場合は、その意向を尊重するとともに必要な措置を講じること